

1999～2000年

横浜緑ロータリークラブ 年次報告

平成11年～平成12年度

ROTARY 2000 :
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY



ロータリー 2000 :

活動は一堅実、
信望、持続

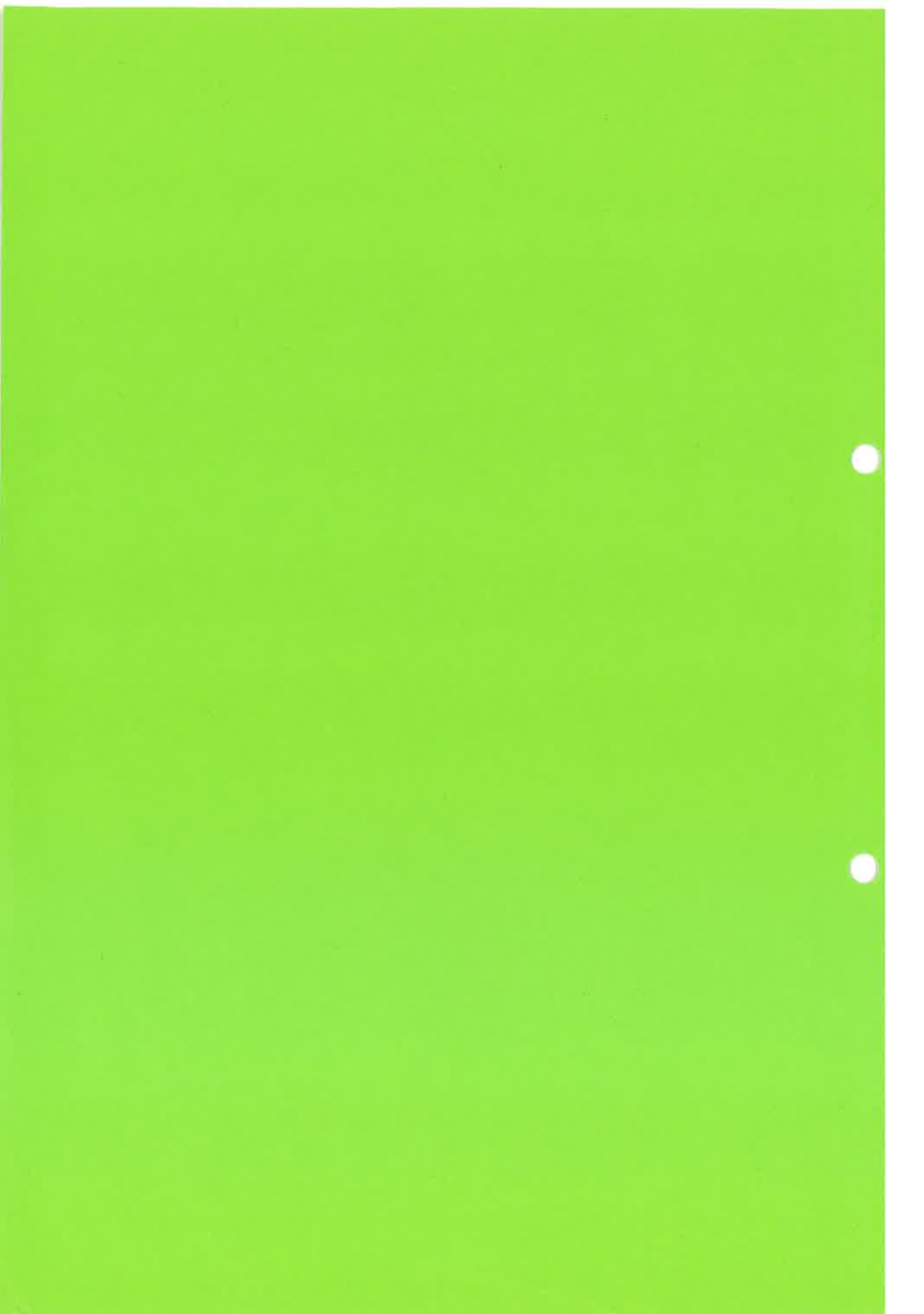
1999～2000年度R.I会長

カルロ・ラビッツア



第2590地区ガバナー 百木 春夫

横浜緑ロータリークラブ会長 森 宏



目 次

会 長 報 告	1
幹 事 報 告	3
活 動 報 告 書	7
理 事 会 議 事 録	10
総 会 議 事 録	18
S . A . A 報 告	19
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 報 告	19
出 席 委 員 会 報 告	20
職 業 分 類 委 員 会 報 告	23
親 睦 活 動 委 員 会 報 告	23
雑 誌 委 員 会 報 告	26
会 報 委 員 会 報 告	27
会 員 選 考 委 員 会 報 告	27
会 員 増 強 委 員 会 報 告	27
プ ロ グ ラ ム 委 員 会 報 告	28
ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会 報 告	31
広 報 委 員 会 報 告	31
社 会 奉 仕 委 員 会 報 告	31
青 少 年 奉 仕 委 員 会 報 告	32
ラ イ フ (青 少 年) 委 員 会 報 告	33
イ ン タ ー ア ク ト 委 員 会 報 告	34
ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 会 報 告	35
職 業 奉 仕 委 員 会 報 告	35
国 際 奉 仕 委 員 会 報 告	36
世 界 社 会 奉 仕 委 員 会 報 告	36
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会 報 告	37
米 山 奨 学 委 員 会 報 告	37
会 計 報 告	39
横 浜 緑 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 組 織 表	42
備 品 目 録	43
充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表	44

会 長 報 告

会 長 森 宏

12ヶ月間に64回の例会を滞りなく終わることができました。

平凡ですが、大きな問題も無く本日を迎えることが出来たのは、皆様のご協力のお陰と、感謝しております。特に名幹事の須藤さんには、手足以上に何かにつけて助けていただいた思いでいっぱいでございます。

各委員長には互いに助け合いながら、ご自分の担当事項は責任を持って取り仕切ってください、とお願いしてその通りに実施して成果を上げていただきました。

此の一年を振り返りますと、会長初仕事の7月21日のガバナー訪問は高得点でパスしましたが、まだ会長の職に慣れないうちに、パスト会長の近藤会員、と中林会員が亡くなり不吉が続くので厄払いでもしよう、と音頭を取っていた当クラブの看板会員の三澤パスト会長が、厄払いの実現しないうちに暮れも押し迫った12月18日、30周年記念行事の委員長はじめ沢山の仕事を残したまま、あの世に旅立たれたのには驚きました。

興山会員までもが自らの手で命を断ち、4名が名簿から消えました。此のことに関する限り誠に運の悪い会長でした。

30周年記念行事は山下実行委員長を中心に、全会員の一致協力で予定通り4月1日桜花爛漫のもとに250人の参加を得て厳粛盛会に開催されました、瀬谷RC、旭RC、共に30年の行事がありクラブを代表して、幹事と出席しました。

会員増強は残念ながら初期の目的を達成出来ず、努力不足で申し訳ありませんでした。ガバナーよりも諸々の会議や集会の度に増員の必要を説かれ、当クラブにも2回か3回増強についての書類が届きましたが要望にお応え出来ませんでした。

将来うまくゆけば姉妹クラブにとの目的で下見を兼ねて、韓国大川中央RCとの交流ツアーが前年度に計画されていたのが、何かの都合で日延べになり私年度にずれ込み、人員不足で是非と誘われて、7月22日～25日（3泊4日）でしたが、韓国屈指の海水浴場で浜辺の美しい町で会員は若く、例会に出てバナーの交換がありました。予想もしない歓待を受けました。後日向こうのクラブからも当クラブに10名余の訪問があり、相互の親睦を深め合いましたが、結果は今後とも仲良くしましょう、で終わっています。

例会場の移転は委員会を作り様々な角度より検討中です。どの候補地も帯に短し、襷に長し、でなかなか決まりませんが、次年度の早い時期に決まると思いますので、会場が何処に決まっても全会員気持ち良く従っていただきたく、お願い致します。

最後に反省事項を申し上げますと、例会の出席については他のクラブとの比較でも上位にはなれなくても、年間を通せば程々の成績ですが、地区大会、地区協議会の出席については、もっと沢山の会員が出席する環境づくりと、会員の自覚が必要と感じております。出席にはタイミングを計って、しつこく、強くお願いすべきだった、と反省しております。

この一年健康で過ごせましたことを、幸せに思うと共に、何もしない、何も出来ない、会長でしたが暖かく支え、ご協力下さった全会員に心からの感謝を申し上げて、会長報告とさせていただきます。

幹 事 報 告

幹 事 須 藤 保 夫
副 幹 事 河 洲 雄

クラブの概況

名 称	横浜緑ロータリークラブ		
地 域	横浜市 緑区、青葉区、都筑区		
	総人口	世帯数	
	緑 区	156,462名	58,938世帯 (平成12年6月1日現在)
	青葉区	268,746名	105,277世帯 (平成12年6月1日現在)
	都筑区	152,650名	54,584世帯 (平成12年6月1日現在)
事 務 局	〒226-0011 横浜市緑区中山町230 横浜銀行中山支店内 TEL・FAX 933-1651(直通)		
例 会 場	同 上		
例会日時	毎週水曜日	12時30分～13時30分	
設 立	昭和45年2月28日 (スポンサークラブ横浜港北RC) 昭和45年3月11日 RIの正式加盟承認 特別代表 山 崎 卯 一 昭和45年12月13日 認証状伝達式 4クラブ合同 (於 横浜文化体育館) 昭和53年5月27日 横浜田園RC創立総会 (於 三井銀行青葉台支店)(移籍会員4名) 昭和52年11月23日 桐蔭学園高校インターアクトクラブ 認証状伝達式 (於 桐蔭学園) 昭和55年11月23日 桐蔭学園高専ローターアクトクラブ 設立総会 (於 桐蔭学園) 昭和59年3月27日 横浜たまRC創立総会 (於 和光証券)(移籍会員5名) 平成3年5月28日 新横浜RC創立総会 (於 新横浜国際ホテル)(移籍会員0名)		
付 記	所属地区は当初第359地区、昭和49年7月 第359地区より山梨県・静岡県を区域とする第362地区が分割され、当地区は神奈川県1県となりました。 昭和52年7月よりRIの地区変更により 第259地区となりました。 平成3年7月よりRIの地区変更により 第2590地区となりました。		

1. 会 員（平成12年6月30日現在）

(1) 会員の種類

正 会 員 22名 名誉会員 1名
 アディショナル会員 0名
 シニア・アクティブ会員 15名

計 37名（内 チャーターメンバー 2名）

(2) 年 令（平成12年6月30日現在）

30才～39才 3名 40才～49才 4名
 50才～59才 12名 60才～69才 8名
 70才以上 9名 80才以上 1名
 最高 81才 最年少 36才 平均 59.4才

(3) 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

1年未満 4名 1～3年 8名
 4～6年 8名 7～9年 4名
 10年以上 13名 平 均 10年

2. 例会来客数

例 会 数 46回

来 客 数 ビジター 8名 ゲスト 43名 計 51名

月	例会数	ビジター	ゲスト	月	例会数	ビジター	ゲスト
7	4	0	4	1	4	0	3
8	3	0	4	2	4	2	6
9	4	2	3	3	5	0	2
10	3	1	2	4	4	0	3
11	3	2	10	5	4	0	2
12	4	1	2	6	4	0	2
小計	21	6	25	小計	25	2	18
例会数 46回		ビジター 8名	ゲスト 43名	計 51名		累計 3,737名	

[入 会 者] 入会 4名

正木 隆至 平成11年8月25日
 河原 裕典 平成12年1月19日

下中 英輝 平成12年1月26日
 若松 守正 平成12年4月12日

[退 会 者] 退会 10名

篠 明俊 平成11年8月11日 転勤 高木 美治 平成12年3月22日 転勤
 近藤 襄 平成11年10月9日 逝去 村上 公夫 平成12年4月1日 転勤

中林 靖	平成11年10月20日	逝去	柴崎 恒雄	平成12年4月7日	職務多忙
興山正三郎	平成11年11月26日	逝去	鍋谷 忠克	平成12年6月30日	職務多忙
三澤 君夫	平成11年12月19日	逝去	井上 周輔	平成12年6月30日	健康上

[歴代会長・幹事及び会員数・出席率]

	会 長	幹 事	就任時在籍会員数	年間出席率	備 考
創 立 時	石川 治道	柴田 清	24名	92.86%	45年6月迄
昭和45～46	石川 治道	柴田 清	24名	98.58%	
昭和46～47	秋田 茂	三澤 君夫	41名	98.09%	
昭和47～48	小林 安雄	高橋 正文	40名	94.29%	
昭和48～49	加藤 雅光	名倉 健二	37名	97.40%	
昭和49～50	鶴川 昇	山下 栄蔵	39名	97.67%	
昭和50～51	名倉 健二	武藤 松一	42名	97.38%	
昭和51～52	中山恒三郎	岩沢 幸男	47名	98.60%	
昭和52～53	三澤 君夫	岡本 健	48名	98.82%	
昭和53～54	森 善助	浜田 勝弥	47名	98.57%	
昭和54～55	山下 栄蔵	戸田 裕也	50名	98.74%	
昭和55～56	岡本 健	代々木和男	45名	99.33%	
昭和56～57	岩沢 幸男	中林 靖	50名	99.18%	
昭和57～58	田辺 政雄	内野 晃	48名	99.11%	
昭和58～59	武藤 松一	渡辺 武	50名	97.86%	
昭和59～60	戸田 裕也	寺崎 誠三	45名	96.31%	
昭和60～61	田沼 文衛	岩岡 正	45名	96.27%	
昭和61～62	中林 靖	赤柄 忠昭	50名	97.83%	
昭和62～63	内野 晃	藪島 五郎	51名	96.96%	
昭和63～64	代々木和男	遠藤 真作	53名	95.65%	
平成01～02	藪島 五郎	幸内 伸雄	47名	94.68%	
平成02～03	近藤 襄	渡辺 宏末	50名	94.50%	
平成03～04	幸内 伸雄	横井 好明	51名	91.92%	
平成04～05	遠藤 真作	日高 信良	46名	91.91%	
平成05～06	横井 好明	遠藤 一典	45名	92.46%	
平成06～07	渡辺 宏末	井上 周輔	47名	93.81%	
	横井 好明				
平成07～08	中林 靖	脇田 幸一	43名	92.70%	
平成08～09	小林 新一	金子 朝夫	43名	95.30%	
平成09～10	遠藤 一典	森 宏	43名	95.40%	

平成10～11	脇田 幸一	市瀬 栄一	48名	93.00%
平成11～12	森 宏	須藤 保夫	43名	92.40%

[チャーターメンバー] 現会員 2名 名誉会員 1名

秋田 茂	昭和55年2月20日	死去	足立 英一	昭和46年9月1日	退会
石川 治道	昭和52年6月30日	退会	麻生 和衛	昭和54年12月26日	退会
岩崎 董正	昭和57年6月30日	退会	藤森 茂	昭和47年4月5日	退会
小林 安雄	平成7年6月30日	退会	浜田淳太郎	昭和48年1月31日	退会
小峰 政博	昭和48年10月20日	退会	細辻 文次	昭和47年6月28日	退会
	相模原南RCへ		岩本 正三	昭和63年7月11日	死去
中山恒三郎	昭和60年4月24日	退会	松田 三郎	昭和47年6月7日	退会
柴田 清	昭和48年4月4日	退会	三橋 英一	平成4年3月21日	死去
鈴木 憲一	昭和54年9月1日	死去	名倉 健二	平成10年12月30日	名誉会員
土志田昭吉	昭和54年8月29日	退会	富永 力	平成1年12月30日	退会
岡本 健			鶴川 昇		
志田 宝	昭和47年1月29日	退会	吉田晴太郎	昭和48年5月2日	退会
高橋 正文	昭和50年6月26日	退会			

[本年度地区役員]

鶴川 昇 君	地区諮問委員会
鶴川 昇 君	地区指名委員会
脇田 幸一 君	地区ロータリー財団増進委員会

[地区大会表彰]

(新ポールハリスフェロー)	森 宏 君
(新ベネファクター)	矢島 誠治 君

特記事項

- ☆ 創立30周年記念事業として 米山奨学会に30万円寄付（平成12年4月1日）
米山寄付累計が創立以来 21,086,000円
第21回米山功労クラブとして表彰 平成12年10月28日の地区大会
- ☆ 創立30周年記念事業として ロータリー財団に30万円寄付（平成12年4月1日）

活 動 報 告 書

幹 事 須 藤 保 夫

副 幹 事 河 淵 雄

この1年間の幹事としての活動報告並びに感想等を述べさせていただきます。

思い起こせば、平成11年2月頃と思いますが、森会長が突然私の事務所に現れ、『須藤君、実は自分は入会して日が浅く幹事を頼む相手を考えてみたんだが、どうしても自分の先輩ばかりとなり頼みづらいので、できたら自分より入会歴が後輩の君にお願いしたいのだがどうだろう。引き受けてくれないだろうか。何人かのパスト会長にも相談した上の事だが、是非頼むよ。』と言われ、つい引き受けてしまったのが運の尽きでした。

それからというもの、その後間なしに買い換えたばかりのマイカーは、ゴルフバックごと盗まれ行方しれず。4月に入り当クラブの役員構成は会長が準備するものと思っていれば、森会長から『須藤君、組織表は君が考えてください。任せるから。』と言われそれ以来幹事としての多忙な毎日となりました。

さて、理事・役員並びに各委員長の方々に森会長の方針を聞いて頂いたのが平成11年5月17日(月)青葉台ホールラムでした。その後、前幹事の市瀬会員に幹事の仕事が何であるかを聞いてはおりましたが、5月23日の地区協議会の分科会で私自身、更に幹事の役割が何であるか理解を深める事ができました。早速、各委員長に今期の活動計画書を提出して頂くお願いを致しましたが、当時『ガバナー公式訪問』が7月21日に決定しており活動計画書を完成させるには厳しい日程でしたが、各委員長の協力により余裕を持って完成することが出来、大変うれしく有り難く思った次第です。

それでは、今期の活動内容を振り返ってみたいと思います。

まず第一に、親睦委員会の鶴岡委員長大変ありがとうございました。

- ・平成11年7月12日(月) 『台村ばやし』にてゴルフ同好会の総会を実施
- ・平成11年9月2日(木) レイクウッドにてゴルフコンペ実施
- ・平成11年9月8日(水) 韓国ティジョン中央クラブとの懇親会実施
- ・平成11年11月4日(木) 総武カントリーにてゴルフコンペ実施
- ・平成11年12月15日(水) 横浜プリンスホテルにてクリスマス会実施
- ・平成12年4月13日(木) 相模ゴルフクラブにてゴルフコンペ実施
- ・平成12年5月7日(日) 日劇にて『ビギンザビギン』の観劇会を実施
- ・平成12年6月21日(水) ウオミサキホテルにて期末懇親会
- ・平成12年6月22日(木) 西熱海ゴルフ場にてゴルフコンペ実施

次に、出席委員会の河淵委員長1年間にわたり例会の都度詳細な報告ありがとうございました。河淵委員長も100%出席されたようですがホームクラブ100%出席の会員には次年度より表彰か若

しくは記念品を差し上げればいかがでしょうか。幹事より提案いたします。

次に、会報委員会の濱田委員長毎週の会報作成にご尽力頂きありがとうございました。印刷代も節約頂いたよう聞いております。

次は、会員増強委員会の森一誠会員には河原会員と下中会員の2名の入会にご努力頂きありがとうございました。近藤会員・中林会員・興山会員・三澤会員の死去による減少、柴崎会員・鍋谷会員の2名の退会などは大変残念ではありますが、これも深く考えてみれば致し方のない事ですし、誰の責任でも無いように思います。

次に、プログラム委員会の齋藤清紀委員長にはたいへん中身の濃いプログラムを企画していただきありがとうございました。中でも平成12年5月24日の谷口パストガバナーの卓話で『ロータリーと友情』は、私個人としては大変感動を覚えました。しかも講演料はガバナーの好意によりニコニコに回して頂きました事を記憶しております。

次に、ロータリー情報委員会の内野パスト会長には、平成12年3月1日『ソシア21』にて久々（6年ぶり？）の炉辺会議を実施して頂きありがとうございました。新会員の河原会員・下中会員を始め参加会員全員が大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。私の希望としましたら毎年1度は必ず実施して頂きたく節にお願いいたします。

次に、社会奉仕委員長の北原委員長、青少年奉仕委員会の大地委員長、インターアクト委員会の長根委員長、ローターアクト委員会の武藤委員長、ライラ委員会の藤田委員長の各委員長は、大変チームワーク良くして頂き平成11年10月24日の『緑区政30周年フェスティバル』参加を始め、『足長育英資金』の募金活動、中里学園においての『飛べない螢PIPI』のアニメ映画の上映会等、今までにない企画と実行力でしかも相手の見える奉仕活動を実施して頂きありがとうございました。

次に、職業奉仕委員会の長沼委員長には武藤会員および石川会員と協力頂き、神奈川県警と県庁の議会場の貴重な職場見学をさせていただきました。ありがとうございました。

次に、国際奉仕委員会の市瀬委員長には韓国ティジョン中央ロータリークラブの提携に関しては、気苦労ばかりで実現できなかったことは大変残念でならなかったかと推察いたします。しかも、理事会での決定事項が覆されたことは、過去にないことと思いますが、これも当クラブの歴史の1ページとして割り切るべきかもしれません。

次に、世界社会奉仕委員会の代々木委員長、ロータリー財団委員会の遠藤委員長、米山財団委

員会の齋藤晃委員長、役割として物足りなかったのではないかと存じますが、この1年間ありがとうございました。

次に、SAAの小林会員・石川会員・若松会員、毎週の例会ご苦労様でした。時々のジョークで例会の雰囲気を和やかにして頂きました。

次に、当クラブの30周年記念式典に関しては、山下実行委員長・河渕幹事を始め各実行委員の方々大変ご苦労さまでした。残すところ記念誌の作成だけとなりました。長根会員どうぞよろしくお願いします。

最後になりますが、来期は藤津会長と村松幹事の年度となります。いずれ例会場も変更となりますが、現会員の皆様で全員一致団結し是非当クラブを活性化させていきましょう。この1年間の皆様のご協力に対し、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

会長幹事会	7月8日(木)	検 山
	10月29日(金)	ホテルリッチ
式典参加	10月24日(日)	緑区政30周年
	11月6日(土)	青葉区政5周年
	2月13日(日)	横浜瀬谷RC30周年
	3月2日(木)	横浜港北RC30周年
	4月15日(土)	横浜旭RC30周年
I・M	2月19日(土)	横浜そごう新都市ホール
認証状伝達式	2月23日(木)	神奈川西RC
	6月23日(金)	横浜戸塚中央RC
地区大会	4月10日(月)	ゴルフコンペ(戸塚カントリー)
	4月22日(土)	パシフィコ横浜
	4月23日(日)	パシフィコ横浜
GSE	4月11日(火)	歓迎会(ホテルリッチ)

理 事 会 議 事 録

第1回 定例理事会

1. 日 時 平成11年7月7日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、中林 靖、長根 博、藤津 均、三澤君夫、
脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

- | | |
|--------------------|----------|
| (1) 中林会員の出席免除について。 | 免除となる。 |
| (2) 会員増強計画について。 | 目標3名入会。 |
| (3) ガバナー公式訪問について。 | |
| (4) その他。 | |
| ① 韓国ティジョン中央RC土産代。 | 50千円。 |
| ② テープデッキ購入の件。 | 見積を行う。 |
| ③ 夏期服装の件 | 次回より8月迄。 |

第2回 定例理事会

1. 日 時 平成11年8月4日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、長沼 博、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

- | | |
|---------------------------|--------------|
| (1) ボーイスカウト賛助会費の件。 | 10千円支払。 |
| (2) 「タイ・エイズ孤児センター」設立支援の件。 | 支援せず。 |
| (3) 会員増強について。 | リストを作成。 |
| (4) 韓国ティジョン中央RC提携の件。 | 進行委員鶴岡会員となる。 |
| (5) その他 | |
| ① 青葉区政5周年記念の寄付を10千円とする。 | |

- ② 浜銀正木会員入会の件。
- ③ 職業分類。
- ④ 30周年実行委員会発足の件。

第3回 定例理事会

1. 日 時 平成11年9月1日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

パスト会長 森善 助、内野 晃、遠藤一典、代々木和男、山下栄蔵

4. 議 題

- (1) 30周年記念行事について。
- (2) 韓国ティジョン中央RC歓迎方法について。
- (3) トルコ地震災害の寄付金について。
- (4) その他。
 - ① 緑区政30周年記念事業参加の件。
 - ② 事務局コンピューター化の件。
 - ③ 青葉区少年野球連盟への寄付の件。
 - ④ 会員増強チラシ作成の件。

第4回 定例理事会

1. 日 時 平成11年10月6日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

- (1) 平成10年度年次報告の印刷代。 200千円。
- (2) 会員の職業分類変更の件。 三澤会員、齋藤晃会員、須藤会員
- (3) 台湾中部地震義捐金について。 1人1千円、合計100千円。
- (4) 緑区政30周年参加時の広報活動について。 30周年表示の幟1本、

当クラブ名の幟10本作成。

(5) その他。

① 中里学園出席の場合のメイキャップをOKとする。

臨時理事会

1. 日 時 平成11年10月27日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、長沼 博、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

(1) 韓国ティジョン中央RC提携の件。 提携せず。

(2) その他

① 緑区政30周年の活動結果報告。

② 中林理事の後任の件。 鶴岡会員。

第5回 定例理事会

1. 日 時 平成11年11月10日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 齋藤清紀、森 一誠

4. 議 題

(1) 韓国ティジョン中央RCの件。

(2) 今後の当クラブのプログラムについて。

(3) 次年度の理事並びに役員選出について。

(4) 会員増強に関する中間報告。

臨時理事会

1. 日 時 平成11年11月17日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、北原弘文、鶴岡 武、長沼 博、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

(1) 韓国ティジョン中央RCとの提携について。

① 理事並びに役員の出席数9名。

提携については、賛成7名反対2名
となり提携にて可決となる。

② 提携の形式については、友好クラブとし、国際奉仕委員長に実行委員会の発足・運営を一任する。

第6回 定例理事会

1. 日 時 平成11年12月1日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、長沼 博、藤津 均、三澤君夫、脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 森 一誠

4. 議 題

(1) 韓国ティジョン中央RCとの提携の件。

調印式を当クラブの30周年記念行事に盛り込むかどうか先方クラブの意向を確認する。

(2) 会員増強について。

現行3名入会予定。

(3) その他

① アンプ購入。

OK。(約300千円)

② 国旗・クラブ旗購入の件。

OK。(125千円)

臨時理事会

1. 日 時 平成12年12月27日 PM 7 時00分より

2. 場 所 ソシア21

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、鶴岡 武、藤津 均

会 長 森 宏

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 山下栄蔵、岡本 健、遠藤一典、内野 晃、代々木和男

4. 議 題

(1) 三澤君夫理事後任の件。 山下栄蔵会員に決定。

(2) 30周年実行委員長選任の件。 山下栄蔵会員に決定。

(3) 30周年実行副委員長選任の件。 岡本 健会員に決定。

(4) その他

① ゴルフ同好会会長選任の件。 山下会員に決定。

② 新会員入会の件。 下中英輝氏、河原裕典氏入会受付決定。

第7回 定例理事会

1. 日 時 平成12年1月5日 PM 1 時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、藤津 均、山下栄蔵、脇田幸一

会 長 森 宏

SAA 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 森 一誠、齋藤清紀

4. 議 題

(1) 新入会員の件。 下中英輝氏、河原裕典氏の入会手続開始。

(2) プログラム変更。

(3) その他

ロータリー情報の一環として「千種会」の入会アピールの件。

第8回 定例理事会

1. 日 時 平成12年2月2日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、山下栄蔵

会 長 森 宏

S A A 村上公夫

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 河淵 雄

4. 議 題

(1) 上記会計報告。

(2) 30周年記念行事役員変更の件。

① 記念誌作成委員会

委員長 高嶋経保会員

副委員長 脇田幸一会員

② 役員（実行委員）追加

記念事業委員長 市瀬栄一会員

接待委員会委員長 鶴岡 武会員

会 計 村松勇治会員

20千円。

検討委員会発足。

委員長 大地哲郎会員

委員 山下栄蔵会員

委員 須藤保夫会員

(5) その他

① 青少年奉仕委員会をライラ委員会に変更。

② ポリオプラス支援金は各会員1人当たり500円。

第9回 定例理事会

1. 日 時 平成12年3月1日 PM1時30分

2. 会 場 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、長沼 博、藤津 均、山下栄蔵

会 長 森 宏

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

(1) 識字・計算能力向上プロジェクト支援。

会員1人当たり1,000円

(2) 例会場変更の件。

(3) その他

次期年会費徴収方法の件。

臨時理事会

1. 日 時 平成12年3月15日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、長沼 博、藤津 均、山下栄蔵

会 長 森 宏

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

4. 議 題

(1) 交通安全フォトコンテスト協賛の件。

参加する。協賛金50千円。

(2) 中里学園支援金の件。

30千円。

(3) 井上周輔会員休会届けの件。

第10回 定例理事会

1. 日 時 平成12年4月5日 PM1時30分より

2. 場 所 例会場

3. 理 事 (50音順)

市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、長沼 博、藤津 均、脇田幸一

会 長 森 宏

会 計 村松勇治

幹 事 須藤保夫

オブザーバー 森 一誠

4. 議 題

(1) 会員増強について。

残り3ヶ月で2名の増員を図る。

(2) 例会場の変更について。

5月17日再度フォーラム実施。

(最終は、委員会に一任。)

(3) 横浜旭RC30周年の御祝い金。

30千円。

(4) その他

① 柴崎会員4月7日付にて退会。

② GSEチームの受入体制の件。

③ 30周年記念式典の会計中間報告。

臨時理事会

1. 日 時 平成12年 4月19日 PM1時30分より
2. 場 所 例会場
3. 理 事 (50音順)
市瀬栄一、大地哲郎、北原弘文、鶴岡 武、藤津 均、脇田幸一
会 長 森 宏
会 計 村松勇治
幹 事 須藤保夫
4. 議 題

- (1) 会計事務員採用の件。 金子篤子女史に決定。

第11回 定例理事会

1. 日 時 平成12年 5月17日 PM1時30分より
2. 場 所 例会場
3. 理 事 (50音順)
大地哲郎、鶴岡 武、藤津 均、山下栄蔵、脇田幸一
会 長 森 宏
SAA 小林照二
会 計 村松勇治
幹 事 須藤保夫
4. 議 題

- (1) 例会場変更の件。 青葉台フォーラムおよび
フジビューホテルの2カ所に決定。
再度フォーラム実施。
- (2) その他。 鍋谷会員の退会届受理。

第12回 定例理事会

1. 日 時 平成12年 6月 7日 PM1時30分より
2. 場 所 例会場
3. 理 事 (50音順)
市瀬栄一、大地哲郎、長沼 博、藤津 均、山下栄蔵、脇田幸一
会 長 森 宏
SAA 小林照二
会 計 村松勇治
幹 事 須藤保夫
4. 議 題

- | | |
|--------------------------|---|
| (1) 例会場変更の件。 | フジビューホテル・青葉台フォーラムの2箇所を、次年度に昼間移動例会として見学を兼ね使用する。その後全会員再投票を行い、理事会にて決定する。 |
| (2) 事務局の書庫の整理。 | 7月以降に新旧役員・委員長で引継を兼ね整理を行う。 |
| (3) 平成12年度ボーイスカウト賛助会費の件。 | 前年と同様10千円。 |
| (4) 夏期の服装の件。 | 7月～9月までノーネクタイとする。(原則事由。) |
| (5) その他。 | 長沼女史への御祝い金を各会員1人当たり千円、クラブ会計補助を加え50千円を提供する。 |

総 会 議 事 録

年次総会開催

1. 日 時 平成11年12月1日 PM1時20分より
2. 会 場 例会場
3. 議 長 森 宏会長
4. 進 行 藤津 均会長エレクト
5. 議 題

- (1) 次年度(2000～2001年度)の理事は下記の通り選出されました。

藤津 均、加藤喜夫、遠藤一典、武藤泰典、齋藤清紀、鶴岡 武、井上周輔、
森 宏、岡本 健。
尚、幹事は村松勇治会員とする。

S. A. A. 報 告

副S. A. A. 小 林 照 二

副S. A. A. 石 川 輝 久

1. 例会の司会は、S A A委員が一週ごとに交代で行います。
 - ・委員長が5月に退会されたこと及び欠席する人もいたので、司会を行う人が一部の人に片寄った。
2. テーブル席は、自由座席といたしますが、禁煙席を新たに設置することとします。
 - ・一年間を通し実行された。
3. 例会中は、私語のない例会運営を実施いたしたく、会員各位のご協力をお願いします。
 - ・会員の協力が得られ、スムーズに運営することが出来た。
4. 例会前及び食事時のBGM、誕生祝の全員でのパースデーソングは継続します。
 - ・予定通り実行出来ました。
5. 食事は、予算の範囲内で和食を中心とした「量より質」そして「温かい食事」で努力致します。
 - ・「量より質」「温かい食事」には問題を残したと思います。
6. 無断欠席の場合、食事が無駄となりますので「欠席届け」の励行をお願いします。
7. 例会の流れは、点鐘→ロータリーソング（月始めは君が代も）→会長報告→幹事報告→各委員会報告→誕生祝贈呈等→食事（食事中に、ニコニコ・ニガニガ報告、出席報告）→1時より卓話→点鐘で終了とします。（正味1時間）
 - ・毎週予定通りに出来ました。
8. 例会が、会員相互の友情・融和の場として有意義な会となりますよう会員各位のご協力・ご支援をお願いいたします。
 - ・会員の皆さん積極的に協力してくれました。

クラブ奉仕委員会報告

クラブ奉仕委員会 藤 津 均

今年度は、私も次年度会長が決まっているので、例年とは違った1年間でした。

1年を顧みると、前半を顧みた時に述べましたが、近藤・中林・三澤会員と3名のパスト会長を失い、横浜緑RCにとって大きな痛手でありさらに興山会員も他界され、柴崎・鍋谷会員も一身上の都合により今期を持って退会されるそうです。またさくら銀行の支店長の動向も流動的です。しかし河原・下中両会員を迎えることができました。森 一誠会員増強委員長を始めご苦勞

様でした。

親睦委員会は鶴岡委員長の盛りだくさんの企画に参加させていただきました。ありがとうございました。

プログラムについては、前半に不幸が重なり、又後半には30周年記念式典さらに例会場の変更問題等が重なり、変更が多くご苦労されたと思います。

その他の委員会の皆様もクラブ奉仕委員会活動に、大きなご協力をいただきありがとうございました。

4月の30周年記念式典も盛大に行なわれ、森会長・山下実行委員長を始め各委員の皆様ご苦労様でした。まだ記念誌の作成ものこっていますが、よろしくお願い致します。

来年度に、積み残した大きな問題は例会場の変更ではないでしょうか。これは避けて通れない問題ですが、森会長のおっしゃる様に誰一人かけることなく移転にむけて、総意を固めていきたいものです。

以上ざっぱくですが、1年を顧みてといたします。クラブ奉仕委員会活動にご協力ありがとうございました。来期は会長としての重責が待っています。更なるご協力をお願い致します。

出席委員会報告

委員長 河 淵 雄
副委員長 濱 田 茂

当年度、メイクアップ後の出席率100%は10名の会員が達成されました。

年間平均出席率は93%であり、前年度並となりました。第2590地区での平均が89.1%に比較して、当クラブは一応出席率は高い方です。

自クラブ出席率が85%ですから、当年度は8%程度メイクアップ補正していた事になります。

前年度に引きつづき欠席届を実施致しましたが親近感を覚えて良いと思います。但し、内容表現が雑になって来ている様に感じます。

次年度も出席向上にご協力頂き、出来れば自クラブへの出席率向上が大切と思います。

出席記録 (平成11年7月～12月)

	例会日付	会員総数	出席計算に用いた 会員数	クラブ 出席人数	クラブ 出席率	メイクアップ後の出席 会員数	確定 出席率	備 考
7月	7日	43	30	29+6	94%	29	97%	
	14日	43	29	24+7	83%	27	93%	
	21日	43	29	27+6	94%	28	97%	
	28日	43	29	23+3	80%	27	93%	
	月平均出席率				88%		95%	
8月	4日	43	29	24+4	83%	26	90%	
	11日	43	29	22+2	76%	25	87%	
	18日							休 会
	25日	43	29	25+5	86%	27	93%	
	月平均出席率				82%		90%	
9月	1日	43	29	27+5	93%	27	93%	
	8日	43	29	29+?	100%	29	100%	韓国RC歓迎 夜間例会
	15日							祝日休会
	22日	43	29	26+4	90%	26	90%	
	29日	43	29	23+5	80%	27	94%	夜間例会
	月平均出席率				91%		94%	
10月	6日	43	29	19+5	70%	27	94%	
	13日							近藤会員 告別休会
	20日	41	29	29+?	100%	29	100%	職場見学 移動例会
	27日	41	29	24+4	83%	25	87%	
	月平均出席率				84%		94%	
11月	3日							祝日休会
	10日	41	29	26+5	90%	26	90%	
	17日	41	29	23+5	80%	26	90%	
	24日	41	29	22+4	76%	26	90%	
	月平均出席率				82%		90%	
12月	1日	40	29	27+7	94%	25	86%	
	8日	40	29	20+4	69%	27	93%	
	15日	40	29	29+?	100%	29	100%	クリスマス 家族会
	22日	40	29	?	?	27	93%	
	29日							年末休会
	月平均出席率				88%		93%	

出 席 記 録 (平成12年1月～6月)

	例会日付	会員総数	出席計算 に用いた 会 員 数	ク ラ ブ 出席人数	ク ラ ブ 出 席 率	メークアッ プ後の出 席会員数	確 定 出 席 率	備 考
1 月	5 日	40	28	22+3	78%	23	83%	
	12日	40	28	21+7	75%	23	83%	
	19日	40	29	27+7	94%	26	90%	
	26日	41	30	26+5	87%	26	87%	
	月平均出席率				84%		86%	
2 月	2 日	41	30	27+4	90%	30	100%	
	9 日	41	30	23+4	80%	26	87%	
	16日	41	30	27+6	90%	27	90%	
	23日	41	30	24+5	80%	27	90%	
	月平均出席率				85%		92%	
3 月	1 日	41	30	26+4	87%	28	94%	
	8 日	41	30	30+?	100%	30	100%	ソシア 夜間例会
	15日	41	30	24+4	80%	27	90%	
	22日	41	30	21+5	70%	25	84%	
	29日	41	30	26+6	87%	27	90%	
	月平均出席率				85%		92%	
4 月	1 日							30周年 記念行事
	5 日	39	27	23+4	85%	26	97%	
	12日	40	28	21+6	75%	28	100%	
	19日	40	28	24+5	86%	28	100%	
	26日	40	28	23+3	83%	28	100%	
	月平均出席率				82%		99%	
5 月	3 日							祝日休会
	7 日	40	28	28+?	100%	28	100%	振替移動 家族会
	17日	40	28	24+5	85%	27	97%	
	24日	40	28	24+5	86%	26	93%	
	31日	40	28	20+5	72%	24	86%	
	月平均出席率				86%		94%	
6 月	7 日	40	28	24+6	86%	24	86%	
	14日	40	28	21+6	75%	24	86%	
	21日	40	28	28+?	100%	28	100%	期末懇親会
	28日	40	28	23+6	82%	26	93%	
	月平均出席率				86%		91%	
年 間 出 席 率					85%		93%	

職業分類委員会報告

委員長 ①土志田 猛

委員 ③代々木和男・脇田幸一

当クラブ職業分類表は、開放96に対し、充填22、未充填74、シニアアクティブ16という充填率が極めて低い状況です。その理由として、クラブの拡大で、子クラブ・孫クラブが4クラブとなり活動地域も近隣クラブと競合するため会員増強に支障をきたす事と、当クラブの会員数が4名も減少した事に起因するものと判断します。

今後、会員を未充填から優先的に増強を図ることが急務であると考えられます。また、当クラブには不適合な職業分類は、整理する必要があるように考えます。

親睦活動委員会報告

委員長 鶴岡 武

副委員長 岩崎恒雄・正木隆正

委員 長根信康・矢島誠二

◎ 夜間例会（2回）

- ① 平成11年9月29日 横浜港 「屋形船 “すずよし”」
出席者 26名 韓国大川中央RC 12名（通訳3名）
- ② 平成12年3月8日 新横浜 ソシア21
出席者 30名

◎ クリスマス家族会

平成11年12月15日 新横浜 プリンスホテル「ノクターン」
出席者 〔会員 30名 他 20名〕

◎ 観劇会

平成12年5月7日 東京丸の内 「帝劇」
出席者 〔会員 20名 他 15名〕

◎ 期末懇親会

平成12年6月21日 熱海 「ウオミサキホテル」
出席者 25名

◎ ゴルフコンペ（4回）

平成11年9月2日 レイクウッドゴルフクラブ 参加 24名
平成11年11月4日 相武カントリークラブ 参加 24名

平成12年4月3日 相模原ゴルフクラブ 参加 25名
 平成12年6月22日 西熱海ゴルフ場 参加 15名

今期はクラブ創立30周年記念事業や韓国大川中央RCの来日等で計画変更も多く、会員相互の友愛と親睦を深めるべく、当初の目的が達し得たか、自信のないまま、当期が終わりました。何人かの会員が去り、親睦への努力不足で責任の一端を感じます。

兔に角、失敗や不手際の多くを皆様の寛容な精神でご協力賜りお詫び方々お礼申し上げます。一年間ありがとうございました。

1999～2000年度 親睦活動委員会会計報告

第一回夜間例会（9月29日）◎横浜港 「屋形船 すずよし」

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
参加費 (26人×@10,000円)	260,000円	屋形船代 (26人×@10,000円)	260,000円
二次会費 (14人×@5,000円)	70,000円	〃大川中央RC (12人×@10,000円)	120,000円
韓国大川中央RCニコニコ		金会長へ花束代	5,000円
親睦委員会費	225,000円	二次会X-one (14人×@5,000円)	70,000円
		〃大川中央RC (12人×@5,000円)	60,000円
		通訳支払 (3人×@10,000円)	30,000円
		〃二次会分 (2人×@5,000円)	10,000円
合 計	555,000円	合 計	555,000円

親睦委員会費支出 △225,000円

第二回夜間例会（3月8日）◎新横浜 ソシア21

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
会員30人×@10,000円	300,000円	ソシア21 パーティー費(内税)	280,000円
親睦会費より	43,000円	コンパニオン(4人×@15,000円)	60,000円
		上消費税	3,000円
		繰越金	0円
合 計	343,000円	合 計	343,000円

親睦委員会費支出 △43,000円

クリスマス家族会（12月15日） ◎新横浜プリンスホテル「ノクターン」

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
会 員 32人×@30,000円	960,000円	ホテルパーティー代	704,765円
夫 人 14人×@10,000円	140,000円	アトラクション出演料	115,000円
中学生 2人×@10,000円	20,000円	100,000円+交通費5人×@3,000円	
小学生 2人	0円	ビンゴ賞品代	300,000円
幼 児 2人	0円	ホテル二次会費 20人	67,000円
二次会 20人	67,000円	繰越金	235円
親睦会費より	0円		
合 計	1,187,000円	合 計	1,187,000円

余剰金 +235円

観劇会（5月7日） ◎東京丸の内「帝劇」

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
会費 34人×@20,000円	680,000円	チケット代 35人×@12,000円	420,000円
1人×@10,000円	10,000円	昼食代 35人×@3,100円	108,500円
		飲物代(ビール20本×@550円)	11,000円
		〃 (日本酒10本×@400円)	4,000円
		〃 (ジュース4本×@250円)	1,000円
		プログラム代 22人×@1,000円	22,000円
		お土産代 22人×@2,000円	44,000円
		帝劇(代金振込手数料)	735円
		〃 (〃)	525円
		東宝エージェンシー (〃)	735円
		東宝食堂 (〃)	735円
		繰越金	76,770円
合 計	690,000円	合 計	690,000円

余剰金 +76,770円

期末懇親会（6月21日） ◎熱海 「ウオミサキホテル」

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
会員 25人×@25,000円	625,000円	ホテル代（二次会含）	675,083円
親睦会費より	98,030円	ビンゴ景品代	36,750円
		〃 ゲームカード代	567円
		女中チップ 5人×@2,000円	10,000円
		送金料	630円
合 計	723,030円	合 計	723,030円

親睦委員会支出 △98,030円

収 入 の 部		支 出 の 部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
親睦活動委員会支出予算	600,000円	支出金額	289,025円
		繰越金額	310,975円
合 計	600,000円	合 計	600,000円

雑 誌 委 員 会 報 告

委 員 長 正 木 隆 至

雑誌委員会では、前委員長の高木前会員が毎月「ロータリーの友」が発刊される都度、記事の内容について紹介を行ってまいりました。

高木会員が年度の途中でご栄転され退会された後は、活動らしい活動を行わず大変申し訳なく思っております。

「ロータリーの友」は、全国各地の様々な職業を持った人生経験豊富なロータリアンが執筆されておりますので、一般の新聞雑誌とはひと味もふた味も違った、意義深く興味深い記事が多数掲載されています。にも拘わらず、忙しさにかまけ、読めば自分の人生のためになる記事も良く読んでいない、という人も多いのではないのでしょうか。

次年度雑誌委員会の方には、私達ロータリアンが「ロータリーの友」を少しでも読むよう、是非ご指導賜りたいと期待と、簡単ですが活動報告とさせていただきます。

会 報 委 員 会 報 告

委員長 濱 田 茂
副委員長 長 根 信 康

- ・この1年間、内容を少し変えていこうと、また誌面のマンネリ化を解消しようと思いつつ、何もできませんでした。
- ・卓話も録音テープより原稿を利用する形を徹底しました。また写真も卓話者がクラブ外の方・ゲストの方のみしか掲載しないこととしました。(これによりどの程度費用が切り詰められたかはわかりませんが…)
- ・印刷屋さんへは出来る限り直接伺って、原稿を持参しました。

会 員 選 考 委 員 会 報 告

委員長 山 下 栄 蔵
副委員長 代々木 和 男
委 員 岡 本 健

今期は、新会員の入会時、特に下記3項目。

- ① 最初の一年間はホームクラブへ60%以上出席。
- ② 財団への協力。
- ③ 人間的に寛容で、社交性があるかどうか。

上記項目に関してお願いとチェックを致しました。尚、今期は、緑ロータリークラブ例会場の移転問題も発生し、未決定のまま期を終わった事柄もあり、選考者の数も少数でありました。

会 員 増 強 委 員 会 報 告

委員長 森 一 誠
委 員 鵜 川 昇

本年度は、近藤会員・中林会員・興山会員・三澤会員と4名の物故者を出し、鍋谷会員・井上会員・柴崎会員・さくら銀行支店長の退会により、9名の減少、そして、河原会員・下中会員2名の会員増強に終わりました。

現在の厳しい経済状況下、かなり会員増強には厳しいものでありました。

プログラム委員会報告

委員長 斎藤清紀

副委員長 河淵雄

今年度はクラブ創立30周年にあたり、周年行事に関するフォーラムを4回開き準備にあたりました。また、年度後半には例会場移転問題が持ち上り、この件に関するフォーラムを3回開きました。それからバスト会長3人を含む4人の会員が逝去され、2回の例会日が葬儀日となり、休会にして全会員が会葬致しました。これらの諸事情から当初予定プログラムを変更し会員の皆様には多くの迷惑をお掛けしました。しかしながら会員相互の話し合いの場を多く持てて、理解が深まった年度ではなかったでしょうか。

プログラム進行にあたり幹事様並びに各委員長、会員の皆様御協力まことに有り難うございました。御礼申し上げます。

1999年～2000年度（平成11年度～12年度）

	クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー	
月 週	平成11年 7月	8月	9月	10月	11月	12月
第 一 週	7日 新会長・新幹事 挨拶 森宏会長 須藤幹事 (定例理事会)	4日 会員増強に ついて (クラブフォーラム) 森一誠委員長 (定例理事会)	1日 青少年活動月間 について (フォーラム) 大地、藤田、長根、 武藤 各委員長 (定例理事会)	6日 米山月間 について 臼井克彦 地区委員長 林詩堯米山奨学生 (定例理事会)	3日 (文化の日) 休み	1日 (フォーラム) 「クラブ創立30 周年について」 三沢実行委員長 (定例理事会)
第 二 週	14日 新年度計画 四大奉仕委員長	11日 卓話 神奈川大学教授 辻野次郎丸様 「金属の超音波 溶接について」	8日 夜間例会 韓国大川R・C 歓迎懇親会	13日 休会	10日 ロータリー財団 月間について '95～'96R財団 奨学生 鈴木賢一様 (定例理事会)	8日 卓話 ローターアクト インターアクト 大会報告 武藤、長根 各委員長
第 三 週	21日 百木春夫 ガバナー 公式訪問	18日 休会	15日 (敬老の日) 休み	20日 移動例会 職場見学 神奈川県警察本 部	17日 (クラブフォーラム) 「韓国大川中央 R・Cと提携に ついて」	15日 クリスマス 家族会 於・新横浜プリ ンスホテル
第 四 週	28日 青少年奉仕委員 会活動計画 大地委員長 藤田、長根、武藤 各委員長	25日 社会奉仕 について (フォーラム) 北原委員長	22日 卓話 職業報告 矢島会員	27日 卓話 「近藤、中林会 員を偲ぶ話」 長沼、須藤、藤津、 三沢 各会員	24日 卓話 杉山利昭 緑警察署署長	22日 休会
第 五 週			29日 国際奉仕 について (クラブフォーラム) 市瀬委員長 代々木、斎藤兄 会員			29日 夜間例会
年 間 行 事	ガバナー 公式訪問 クラブ協議会	会員増強月間	新世代の為の 活動月間 (ゴルフ同好会)	職業奉仕月間 米山月間	ロータリー 財団月間 (ゴルフ同好会)	定期総会

横浜緑RC年間プログラム表

	クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー	
月 週	平成12年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
第 一 週	5日 新年挨拶 会長・幹事 (定例理事会)	2日 世界理解月間 について R財団学友会 宮川慎也様 (定例理事会)	1日 卓話 「生命保険基礎 講座」 北原会員 (定例理事会)	5日 卓話 桂歌助様 「私の落語人生」 (定例理事会)	3日 (憲法記念日) 休み	7日 (フォーラム) 「例会場移転に ついて」 大地担当事務 (定例理事会)
第 二 週	12日 ロータリー理解推 進月間について 卓話 地区R情報 委員長 須藤大元様	9日 卓話 中里学園園長 米山勝彦様 「児童虐待につ いて」	8日 夜間例会 於・ソシア21	12日 卓話 「テキサスの友 人達」 D5870GSE団員 5名の方々	7日 移動例会 帝国劇場	14日 1年を省みて 四大奉仕委員長
第 三 週	19日 (フォーラム) 「30周年につい て」 山下実行委員長	16日 ロータリー 創立記念日 卓話 「イニシエーショ ンスピーチ」 正木隆至会員	15日 卓話 緑消防署長 大宮誠様 「消防署長に なって」	19日 卓話 「21世紀電子出 版について」 木村正臣様	17日 (クラブフォーラム) 「例会場移転に ついて」 大地担当事務 (定例理事会)	21日 期末懇親会 於・熱海 ウオミサキホテル
第 四 週	26日 前半を省みて 四大奉仕委員長	23日 クラブ 創立記念日 (フォーラム) 「30周年につい て」 山下実行委員長	22日 (クラブフォーラム) 「例会場変更に ついて」 大地担当事務	26日 卓話 「イニシエーショ ンスピーチ」 下中英輝会員	24日 卓話 「ロータリーと 友情」 バストガバナー 谷口栄様	28日 会期終了 挨拶 森会長 須藤幹事
第 五 週			29日 (フォーラム) 「30周年につい て」 山下実行委員長		31日 卓話 都筑警察署長 森小太郎様 「都筑警察署と 犯罪の現状」	
年 間 行 事	ロータリー理解 推進月間	世界理解月間 ロータリー創立 記念日(23日) クラブ創立 記念日(28日) I. M. (19日)		雑誌月間 クラブ創立30周 年 (1日) 2590地区大会 (22日～23日) (ゴルフ同好会)	地区協議会 (21日)	チャリティー バザー(7日) (ゴルフ同好会)

ロータリー情報委員会報告

委員長 ①内 野 晃

副委員長 ②森 善 助

活動計画を年度当初にたてましたが思うような活動はできず、一年をすごしてしまい申し訳なく感じております。

ロータリー理解推進月間に因んで地区R情報委員長の須藤大元様に卓話をいただきました。

又、炉辺会合を1回行いました。

広報委員会報告

委員長 井 上 周 輔

副委員長 篠 明 俊

本ロータリークラブ創立30周年と緑区政30周年が重なるという、記念の年度でしたので、他の委員会とも協力しながら地域社会への広報活動に努めました。

また、様々な行事での直接的な広報の目的のために、のぼりを制作いたしました。こののぼりは、四季の森公園での子ども移動動物園や創立30周年記念行事などに使用され、役立たれました。

社会奉仕委員会報告

委員長 北 原 弘 文

会員各位、またご夫人の方々の多大なるご協力を戴き、当初計画以上の活動ができました。本当にありがとうございました。

1. 平成11年10月24日

インターアクト委員会と協同で、『緑区政30周年記念フェスティバル』（於：県立四季の森公園）に『子ども動物園』を提供致しました。同時に、のぼりを10本制作致しました。

2. 平成11年10月31日

ローターアクト委員会、インターアクト委員会と協同で、たまプラーザ駅前にて『足なが育英資金』の募金呼びかけを行いました。桐蔭学園の小学生から大学生迄もいっしょに呼びかけました。

3. 平成11年11月

〈緑区子ども連絡協議会〉主催の『緑区政30周年記念防犯ポスターコンテスト』に協賛し、賞品及び参加賞を提供致しました。優秀作品は市営地下鉄「はまりん号」に展示されました。

4. 平成12年4月15日

インターアクト委員会と協同で、中里学園において『とべないホテルPIPI』のアニメ映画上映会及び懇親会を開催致しました。

5. 平成12年4月

〈緑区交通安全対策協議会〉主催の『緑区交通安全フォトコンテスト』に協賛し、賞状や記念品の提供を致しました。緑区役所に優秀作品が展示されました。

6. 平成12年6月7日

緑区役所前広場において『チャリティーバザー』を開催致しました。ご夫人の方々のご協力で、例年以上の収益をあげることができました。

青少年奉仕委員会報告

委員長 大地 哲郎

今年度の新世代への標語は、「Every Rotarian an Example to Youth」ー各ロータリアンは青少年の模範ーという標語であった。

8月9日(日)2590地区クラブ青少年奉仕委員長会議がソシア21で開催された。青少年奉仕とは一体何なのか、ほとんど理解していない私にとっての青少年委員会活動が始まった。2590地区61クラブでインターアクト、ローターアクトクラブの提唱クラブはほんの1割程度、ほとんどのクラブがインター・ローターとも活動してなく、RYLAー青少年指導者養成プログラムーはすべてのクラブが参加して活発に行われているようでした。

1. インターアクト委員会

委員長 長根 信康

本年度のインターアクト委員会の活動はインターアクト構成メンバーとの接触から始まった。桐蔭学園高等部の主に寮生を中心にメンバーは構成されていた。顧問の先生と話し合いを持ちお互いに協同で出来る行事には参加していこうとの合意を得た。

まず、社会奉仕委員長の北原会員が中心に進めていた、緑区政30周年記念行事への参加が検討され、緑ロータリーはミニ動物園の担当となり、この奉仕行事にインターアクトと協同で参加する事になり、当日は盛会であった。

年次大会は11/23(火)関東学院六浦高等学校で行われ、長根委員長と伴に出席した。大きな講堂に約200名の出席者、基調報告の後5つの分団に分かれ教室に移った。

電車の中で椅子を譲れと言った人、譲れといわれた人、無理やり椅子に座らされた身障者の人、それぞれの立場に別れ議論し奉仕というものについての高校生気質が少しわかった。

またインターアクターが定期的に行っている「足なが募金」にロータリアンも参加し、奉仕

活動を行ったので、インターアクトの全体会議で緑区政30周年記念行事とともに、緑ロータリークラブと協同で3回も壇上で報告してもらえたことは今後も提唱クラブとインターアクトとの関係を保つ上にとって重要な問題と思えた。

2. ローターアクト委員会

委員長 武藤泰典

桐蔭横浜大学のメンバーで構成されている。年次大会は11/27～28みなとみらい地区で行われた。当緑ロータリーからは武藤・高木会員が出席した。和気あいあいに会は進行したが会員紹介の段になり、緑ローターアクトは誰も参加していないため寂しい限りであった。今後ローターアクトの運営をどうしていくのかしっかり考えていかねばと思っている。19歳から30歳までが構成要員であり大学生だけで良いのか、社会人も一緒に又、他クラブも共同で活動した方がいいのかとうとう問題が多いようだ。

3. RYLA（青少年指導者養成プログラム）

委員長 藤田孝次

11/5、6、7と野島の青少年研修センターで行われ、緑ロータリーからは3名の参加であった。例年のように参加してみるとなかなかの盛況で、各クラブから参加者も多数ありまた今年度は留学生も交え、盛況に会は進行した。

今後も青少年の指導者養成に向かって多くの参加を期待した。

ライフ（青少年）委員会報告

委員長 藤田孝次

年次当初、大地青少年奉仕委員長のもと、青少年委員長・インターアクト委員長・ローターアクト委員長の3委員会です今年度の活動計画を協議の上、3委員会の目的が相互に関わり合っているため、互いに協力し合って活動することとしました。又、青少年委員会の名称を次年度より、その主要な行事の名称であるライフ委員会と改めるよう理事会に要望、決定いたしました。

第23回青少年指導者養成セミナー（RYLA）

実施日 1999年11月5日(金)～7日(日) 3日間

場所 横浜市金沢区野島青少年研修センター

テーマ 「出会い、発見そして私に出来ること」

当クラブよりの参加は、ライフ委員長・佐藤智以下4名。

最近青少年による凶悪犯罪が頻発するなか、今年のテーマである「出会い、発見そして私に出来ること」という人の心の大切さを主として取り上げ、フォーラム、留学生との交流、各組に別れて寸劇の競演、キャンプファイヤー等々、大変意義のあるセミナーであった。

インターアクト委員会報告

委員長 長 根 信 康
副委員長 高 嶋 経 保

ここ何年かはインターアクトの生徒諸君とロータリアンと一緒に活動するということが少なかったようでしたが、今年度は様々な活動を通じ直接触れ合うことが出来たことは収穫だと思います。桐蔭学園 IAC 会長がインターアクト年次大会の壇上において、「緑 RC のロータリアンと一緒に活動したことがうれしかった。」と声高らかに報告してくれたことは本当にうれしく思いました。提唱クラブとして今後も良い関係を保つ上でも、協同で一緒に活動することは大変有意義だと感じました。

以下に活動内容を記しますが、種々の企画を立案された北原社会奉仕委員長にはとても感謝しています。インターアクトと協同で活動できるような企画があればこそその結果です。今後も五大奉仕委員長が協力し合同で活動できる企画を増やしていけばよいと思います。

1. 大地青少年奉仕委員長・武藤ローターアクト委員長・遠藤会員とともに、桐蔭学園を訪ね、活動方針及び内容の打ち合わせをおこない、相互に協力しながら協同で活動できる行事に積極的に参加することで合意を得ました。
2. 平成11年10月24日 「緑区政30周年記念フェスティバル・子ども動物園」にローターアクト委員会と協同参加。IACの生徒・来訪の子供達と触れ合うことが出来ました。
3. 平成11年10月31日 たまプラーザ駅前にて IAC 活動の「あしなが学生募金」に参加しました。ロータリアンにも参加してもらいました。
4. 平成11年11月23日 関東学院六浦中学高等学校における「第32回インターアクト年次大会」に大地青少年奉仕委員長と参加しました。分団にわかれてインターアクトの生の声を聞き熱の入ったディスカッションを行いました。
5. 平成12年4月15日 中里学園において「とべないホテル P I P I」のアニメ映画上映会及び懇親会を開催しました。当日は多数のロータリアンに参加していただき、さらに桐蔭学園女子部のインターアクトにも協力をいただきました。
6. 残念ながら今年度はインターアクト海外研修に不参加となりました。これは研修期間が年末になってしまったのが理由で、IAC 担当の先生から実施時期の検討をして欲しい旨を要望とさせていただきました。

最後に、長年インターアクトを担当された桐蔭学園の田中實先生が3月で転任され、新たに元川直久先生が担当なさっていることを付記いたします。

ローターアクト委員会報告

委員長 武藤泰典

副委員長 高木美治

今期は、青少年奉仕、青少年、インターアクト、ローターアクト、各委員会が単独で活動するのではなく、社会奉仕委員会にも働きかけ、協力して行動していこうと活動を始めました。9月22日にインター、ローターの現状と、今後の活動計画についての打合せの為に、桐蔭学園を訪問し、話し合いを行いました。

10月24日に行われる、緑区30周年記念行事にインターアクター、ローターアクターの学生さんに参加を要請し快く受けしてもらいました。当日には、十数名のアクターたちに参加していただき、子供動物園を開園して、子供たちや動物たちとふれあいました。

10月31日には、あしなが共同募金に参加し、インターアクト活動のお手伝いを行いました。

11月28日に開催されたローターアクト年次大会に出席し、若い人たちの活気あふれる大会を体験致しました。しかし、残念ながら桐蔭横浜大学ローターアクトクラブの活動が停止し、休会となった関係で、ローターアクト委員会としての活動も停止してしまいました。

最後の活動としましたは、4月15日に社会奉仕委員会の主催で行われた、中里学園での映画会に参加し、横浜緑ロータリークラブ、最後のローターアクト委員会の活動を終了致しました。

職業奉仕委員会報告

委員長 長沼博

会員が、自分の職業を通じて奉仕活動をし、社会福祉への貢献や、文化の向上に寄与して行こうと言うのがロータリークラブの綱領ですが、当クラブの会員は、それぞれの分野でこの目的を実現するに十分な活動をしています。

職業奉仕委員会の今年度の活動としては、武藤会員の協力を仰いで、神奈川県警察本部ビルの見学、および同日、石川会員の協力を得て神奈川県議会議事堂を見学と、当クラブ始めて以来初めて1日に2カ所の職場見学を行う事ができました。

国際奉仕委員会報告

委員長 市瀬 栄 一

- ・識字、計算能力向上プログラム支援
- ・日中友好協会、中国人日本語教師留学生支援
- ・ユネスコ世界寺子屋運動に対する支援
- ・ロータリー財団に対して募金
- ・米山奨学会に対して募金
- ・GSEチーム受け入れに対する協力

以上、国際奉仕委員会としての今年一年間の主な活動です。世界社会奉仕代々木和男委員長、ロータリー財団遠藤一典委員長、米山奨学斉藤晃委員長、一年間御苦勞様でした。

しかし、残念に思うことは韓国大川ロータリークラブと、姉妹関係を進めたく、当クラブから山下会員を団長として、森会長、森一誠、鶴岡武会員の4名が訪問し、その後大川ロータリークラブより平成11年9月7日～9日の3日間の予定で、キム・ヨンファン会長をはじめ12名の会員のかたがたが来られて親交を深めました。

しかし、その後姉妹関係を進めることができず、大変申し訳ないとお詫びの連絡をいただき、実に残念な結果となりました。

言葉、文化等が異なる国とお互い意志を通じ合わせる事の難しさを、痛切に感じました。

世界社会奉仕委員会報告

委員長 代々木 和 男

副委員長 近 藤 襄

地球規模での奉仕と親睦を目標に、世界社会奉仕プロジェクトの検討。国際間の社会問題等を勉強しましたが、クラブ単位でのスタートのチャンスを掴むことが出来ませんでした。

1. 世界理解月間に財団学友宮川慎也君の留学体験卓話を行いました。
2. 次世代を担う子供達への援助のため、年間を通じてユニセフ募金を行いました。(募金額 94,387円)

ロータリー財団委員会報告

委員長 遠藤 一 典

副委員長 横井 好 明

活動計画書の中では、財団への募金目標額を1人当り120ドルとしましたが、現今の社会経済情勢の中で、目標額を達成することは相当きびしいと判断していました。その上、年度中における退会者も多く、結果的に、次のような募金額となりましたことを報告いたします。ご協力ありがとうございました。

募金額	合 計	7,027.1ドル (737,850円)	
内訳	○個人寄付	3,170ドル (332,850円)	25人 (1人当 81.3ドル)
	○クラブ寄付	2,857.1ドル (300,000円)	(30周年記念事業)
	○ベネファクター	1,000ドル (105,000円)	1人
※	創立時よりの合計	163,027.5ドル	

米山奨学委員会報告

委員長 斎 藤 晃

副委員長 中 林 靖

当委員会の寄付額は当初の予想通りでした。

皆様の御協力のたまもの感謝申し上げます。

今期 1999年7月～2000年6月

普通寄付は 上期 2,500円×43名=107,500円

下期 2,500円×41名=102,500円

特別寄付は 620,000円 30名

クラブ寄付・30周年記念事業 300,000円

新米山ファンドフェロー 2名 森 宏 村松 勇治

今回初めて寄付された方 4名

創立～2000年6月までの累計

普通寄付は 4,223,000円

特別寄付は 21,086,000円 (第21回米山功労クラブ 99年12月)

2000年10月28日の地区大会で表彰

計 25,309,000円

☆米山功勞者

会 員	土志田 猛	三澤 君夫	森 善助	高島 経保	内野 晃
	鵜川 昇	代々木和男	近藤 襄	横井 好明	岡本 健
	中林 靖	山下 栄蔵	矢島 誠治	脇田 幸一	
元会員	秋田 茂	岩田 正	武藤 松一	長瀬 正作	田辺 政雄
	和田 功	富永 刀	飯塚金次郎	城田 昭次	幸内 伸雄
	飯田 重雄	小林 安雄	松田 税	金子 朝夫	

☆米山準功勞者

会 員	全会員
会員外	小林はま子様 内野 陽子様

1999～2000年度決算報告

(平成11年7月～平成12年6月)

会 計 村 松 勇 治
副 会 計 長 沼 博

1. 一般会計

〔収入の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
年 会 費	9,504,000	8,921,000	-583,000	
入 会 金	200,000	200,000	0	
雑 収 入	50,000	10,171	-39,829	
前 期 繰 越 金	2,000,000	5,524,982	3,524,982	(1,934,479) 奉仕繰越振替込
収 入 合 計	11,754,000	14,656,153	2,902,153	

〔支出の部〕

科 目		予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
本 部 会 計	人 頭 分 担 金	230,000	162,785	-67,215	
	地 区 分 担 金	1,196,000	1,127,500	-68,500	
	地区大会分担金	184,000	172,000	-12,000	
	地区大会登録料	690,000	512,630	-177,370	
	I ・ M	460,000	320,000	-140,000	
	地 区 協 議 会	300,000	214,000	-86,000	
	米 山 奨 学 金	230,000	215,000	-15,000	
	小 計	3,290,000	2,723,915	-566,085	
総 務 関 係	例 会 費	350,000	313,506	-36,494	(ニコニコ)
	記 念 品 費	480,000	438,585	-41,415	
	通 信 費	170,000	178,785	8,785	
	消 耗 品 費	400,000	362,964	-37,036	
	印 刷 費	1,200,000	966,867	-233,133	
	事 務 委 託 費	2,200,000	2,470,000	270,000	
	備 品 費	50,000	672,740	622,740	
	交 際 費	200,000	405,782	205,782	
	雑 誌 文 献 費	200,000	191,337	-8,663	
	慶 弔 費	100,000	309,218	209,218	
	雑 費	200,000	0	-200,000	
	特 別 積 立 金	200,000	239,526	39,526	30周年援助金
	小 計	5,750,000	6,549,310	799,310	
本 部 会 計	出 席 分 類	10,000	0	-10,000	
	職 業 分 類	10,000	0	-10,000	
	親 睦 誌	600,000	367,133	-232,867	
	雑 報	10,000	0	-10,000	
	会 報	1,200,000	1,335,285	135,285	
	会 員 選 考	10,000	0	-10,000	
	会 員 増 強	10,000	0	-10,000	
	プ ロ グ ラ ム	200,000	130,000	-70,000	
	R 情 報	10,000	0	-10,000	
	S ・ A ・ A	200,000	121,071	-78,829	
	広 報	100,000	63,000	-37,000	
	予 備 費	50,000	0	-50,000	
		小 計	2,410,000	2,016,489	-393,511
支 出 合 計		11,450,000	11,414,410	-35,590	
次 期 繰 越 金		304,000	3,241,743		

記念品 5,000 会員誕生日 3,000 奥様誕生日 3,000 計 8,000

2. 特別会計（食事の部）

〔収入の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
年 会 費	2,268,000	2,230,000	-38,000	
ビ ジ タ ー 登 録 料	50,000	27,500	-22,500	
前 期 繰 越 金	0	264,362		
合 計	2,310,000	2,521,862	-60,500	

〔支出の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
例 会 食 事 代	2,058,000	2,077,303	19,303	
予 備 費	150,000	0	-150,000	
合 計	2,208,000	2,077,303	-130,697	
次 期 繰 越 金	102,000	444,559		

3. 特別会計（奉仕の部）

〔収入の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
ス マ イ ル	700,000	989,889	289,889	
前 期 繰 越 金	1,000,000	0		(1,934,479)前期繰越一般会計振替
合 計	1,700,000	989,889		

〔支出の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
職 業 奉 仕	50,000	27,140	-22,860	
社 会 奉 仕	300,000	41,058	-258,942	
青 少 年	200,000	115,000	-85,000	
イ ン タ ー ア ク ト	300,000	231,920	-68,080	
ロ ー タ ー ア ク ト	200,000	2,000	-198,000	
国 際 奉 仕	200,000	124,696	-75,304	
世 界 社 会 奉 仕	30,000	45,200	15,200	
ロ ー タ リ ー 財 団	50,000	12,000	-38,000	
奨 学 生 受 入 支 出	200,000	0	-200,000	
そ の 他 予 備 費	100,000	0	-100,000	
合 計	1,630,000	599,014	-1,030,986	
次 期 繰 越 金	70,000	390,875		

4. 特別会計（30周年記念事業）

〔収入の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
前 期 繰 越 積 立	3,000,000	2,921,712		
今 期 積 立 金	500,000	506,500		
御 祝 儀	1,500,000	1,935,000		
本 会 計 援 助 金	500,000	239,526		
合 計	5,500,000	5,500,891		

〔支出の部〕

科 目	予 算 額	実 行 額	増 減	備 考
30周年実行費	4,000,000	4,450,891		
30周年記念誌	1,000,000	1,050,000		
合 計	5,500,000	5,500,891	891	

1999～2000年度決算集計報告

平成12年6月30日

収 入			支 出		
一 般 会 計			一 般 会 計		
科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
年 会 費	9,504,000	8,921,000	本 部 会 計	3,360,000	2,723,915
入 会 金	200,000	200,000	総 務 関 係	5,750,000	6,549,310
雑 収 入	50,000	10,171	委 員 会 関 係	2,410,000	2,016,489
前 期 繰 越 金	2,000,000	5,524,982	次 期 繰 越 金	234,000	3,336,439
計	11,754,000	14,656,153	計	11,754,000	14,656,153
特 別 会 計			特 別 会 計		
科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
年 会 費	2,268,000	2,230,000	例 会 食 事 代	2,058,000	2,077,303
ビクター登録料	50,000	27,500	予 備 費	150,000	0
前 期 繰 越 金	0	264,362	次 期 繰 越 金	102,000	444,559
計	2,310,000	2,521,862	計	2,310,000	2,521,826
ス マ イ ル	700,000	989,889	奉 仕 関 係	1,380,000	599,014
前 期 繰 越 金	1,000,000	0	奨 学 生 関 係	200,000	0
			予 備 費	50,000	0
			次 期 繰 越 金	70,000	390,875
計	1,700,000	989,889	計	1,700,000	989,889
記 念 行 事 会 計			記 念 行 事 会 計		
科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
30周年行事積立	3,500,000	3,428,212	30周年行事費	4,500,000	4,552,738
御 祝 儀	1,500,000	1,935,000	記 念 誌 費 用	1,000,000	1,050,000
本 会 計 支 援	500,000	239,526			
計	5,500,000	5,602,738	計	5,500,000	5,602,738
総 合 計	21,264,000	23,770,642	総 合 計	21,264,000	23,770,642

* 来期分持越金

来 期 分 預 り 金	378,400
米 山 預 り 金	180,000
記 念 誌 未 払	1,050,000
次 年 度 繰 越	4,201,873
計	5,810,273

* 現金・普通預金通帳明細

1) 現金	¥. 50,000
2) 一般会計通帳	¥. 4,136,684
3) スマイル通帳	¥. 390,875
4) 米山奨学用通帳	¥. 182,714
5) 30周年事業通帳	¥. 1,050,000
合 計	¥. 5,810,273

横浜緑ロータリークラブ組織表

1999～2000年度（平成11年～12年度）

- | | | | | | |
|---------------------|------------------------|-------|----------|-------|------|
| 1. 理 事 | 三澤 君夫 | 中林 靖 | 長沼 博 | 市瀬 栄一 | 藤津 均 |
| | 脇田 幸一 | 森 宏 | 大地 哲郎 | 北原 弘文 | |
| 2. 役 員 | 会 長 | 森 宏 | 副 会 長 | 藤津 均 | |
| | | | (会長エレクト) | | |
| | | | 副 会 長 | 脇田 幸一 | |
| | 幹 事 | 須藤 保夫 | 副 幹 事 | 河淵 雄 | |
| | S A A | 村上 公夫 | 副 S A A | 小林 照二 | |
| | | | 副 S A A | 石川 輝久 | |
| | 会 計 | 村松 勇治 | 副 会 計 | 長沼 博 | |
| 3. 委 員 会 | (◎印：委員長 ○印：副委員長) | | | | |
| (A) クラブ奉仕委員会 (担当理事) | ◎藤津 均 ○岡本 健 | | | | |
| 1. 出 席 委 員 会 | ◎河淵 雄 ○濱田 茂 | | | | |
| 2. 職 業 分 類 委 員 会 | ◎①土志田 猛 ○②三澤 君夫 ③代々木和男 | | | | |
| | 脇田 幸一 | | | | |
| 3. 親 睦 活 動 委 員 会 | ◎鶴岡 猛 ○岩崎 恒雄 長根 信康 | | | | |
| | 篠 明俊 矢島 誠治 鍋谷 忠克 | | | | |
| 4. 雑 誌 委 員 会 | ◎高木 美治 ○篠 明俊 | | | | |
| 5. 会 報 委 員 会 | ◎濱田 茂 ○長根 信康 | | | | |
| 6. 会 員 選 考 委 員 会 | ◎山下 栄蔵 ○代々木和男 岡本 健 | | | | |
| 7. 会 員 増 強 委 員 会 | ◎森 一誠 ○三澤 君夫 鶴川 昇 | | | | |
| 8. プログラム委員会 | ◎齋藤 清紀 ○河淵 雄 | | | | |
| 9. ロータリー情報委員会 | ◎①内野 晃 ○②森 善助 ③山下 栄蔵 | | | | |
| | 中林 靖 | | | | |
| 10. 広 報 委 員 会 | ◎井上 周輔 ○篠 明俊 | | | | |
| (B) 社会奉仕委員会 (担当理事) | ◎北原 弘文 ○興山正三郎 | | | | |
| (C) 青少年奉仕委員会 (担当理事) | ◎大地 哲郎 ○加藤 喜夫 | | | | |
| 1. 青 少 年 委 員 会 | ◎藤田 孝次 ○柴崎 恒雄 | | | | |
| 2. インターアクト委員会 | ◎長根 信康 ○高嶋 経保 | | | | |
| 3. ローターアクト委員会 | ◎武藤 泰典 ○高木 美治 | | | | |
| (D) 職業奉仕委員会 (担当理事) | ◎長沼 博 ○村松 勇治 | | | | |
| (E) 国際奉仕委員会 (担当理事) | ◎市瀬 栄一 ○岩崎 恒雄 | | | | |
| 1. 世界社会奉仕委員会 | ◎代々木和男 ○近藤 襄 | | | | |
| 2. ロータリー財団委員会 | ◎遠藤 一典 ○横井 好明 | | | | |
| 3. 米 山 奨 学 委 員 会 | ◎齋藤 晃 ○中林 靖 | | | | |

——地区役員——

鶴川 昇 地区諮問委員会

脇田 幸一 地区ロータリー財団増進委員会

備 品 目 録

品 名	数 量	品 名	数 量
ロータリーの鐘とハンマー	1	卓上名札	2 3
国 旗	1	テーブル・クロス	1 2
クラブ旗	2	コーヒー・セット	4 0
認証状	1	マホー・ピン	1 0
スマイル・ボックス	1	R財団寄附率証明書	1
グッド・ウィル・ボックス	1	茶 棚	1
レクチャー・アンプ	1	シュガー・ポット	6
テープ・レコーダー	1	ナプキン立て	6
レコード・プレイヤー	1	調味料入れセット	6
ワイヤレス・マイク	3	クラブ小旗（さお共）	1 0
会員個人別ボックス	2	クラブ印（角）	1
書 庫	2	クラブ会計印	1
バナー掛（各クラブのバナー共）	2	書類棚（W90×H180）	2
バナー立て	1 3	冷蔵庫 ナショナルNRB 8M3	1
パネル	1 9	スマイル・レポート入れ	1 2
カメラ	1	スイス・カウベル	1
黒 板	1	漆谷RCから点鐘台（大邱松林RC）	1
アクリル名札板	1	〃 記念楯	1
FAX・コピー機 富士ゼロックス ABLE3221 No.872156	1	電気ポット	3
CDプレイヤー	1	2穴スクリーパーパンチ	1
応接セット 5点	1	事務用回転椅子	1
ワープロ NEC文豪	1	携帯用ロータリーの鐘とハンマー	2
緑RC名入 紺たすき	1 0 0	ルームエアコン（富士通）	1
SAA（赤）たすき	3	チャリティバザー（名入）のぼり	1
緑RC名入 白地のぼり	1 1	祝30周年（名入）のぼり	1 1
ボール	1 0		

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

正 会 員 (ACTIVE)

平成12年7月1日現在

職 業 分 類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
関 連	分 類			
医 術	内 科 医			
	循 環 器 科 医			
	外 科 医			
	小 児 科 医			
	産 婦 人 科 医			
	歯 科 医			
	口 腔 外 科 医			
	整 形 外 科 医			
	耳 鼻 咽 喉 科 医			
	眼 科 医	藤 津 均	フジ眼科歯科クリニック	院 長
	歯 科 矯 正 医	加 藤 喜 夫	愛誠歯科医院	院 長
	麻 酔 科 医			
	病 院	大 地 哲 郎	横浜新緑病院	副 理 事 長
	専 門 病 院			
施 設 及 び 病 院	薬 局			
保 険	保 険 代 理 業	北 原 弘 文	ソニー生命保険㈱	ファイナンシャル プ ラ ン ナ ー
衛 生	ク リ ー ニ ン グ 店			
衣	洋 品 店			
	洋 服 店			

関	職		業		分		類		会 員 名	勤 務 先	役 職 名
	連	料	服	店	分	店	類	類			
衣		呉	レ	ス	ト	ラ	ン	Japanese Cloth Shop	岩 崎 恒 雄	俣岩崎呉服店	代 表 取 締 役
食 品 及 び 嗜 好 品		菓	子	店				Restaurant			
		酒		店				Cake Shop			
日 用 品		ス	ー	パ				Alcoholic Store			
		文	房	具				Super Market			
教 育		幼	稚	園				Stationery			
		高	等	学	校			Kindaergarten			
		短	期	大	学			Senior High School			
		私		塾				Sumier College			
		弁	護	士				Praivate School			
ビジネスサービス		税	理	士				Lawyer			
		司	法	書	士			Tax Service			
		経	営	相	談			Judiciary Scribner Service			
		測	量	士				Business Counseling Service			
		仏	教					Surveyor			
宗 教		神	道					Buddhism	齊 藤 清 紀	福聚院	副 住 職
運 輸 及 び 倉 庫 業		運	送	業				Shintoism			
		倉	庫	業				Trucking Service			
		貨 物 自 動 車 輸 送						Storage			
機 械 及 び 装 置		送 風 機 製 造						Motor Freight Transportation	河 原 裕 典	俣横浜ドリームライン	代 表 取 締 役
								Blower Mfg	武 藤 泰 典	俣武藤電機	代 表 取 締 役

関連	職業分類		会員名	勤務先	役職名
	分	類			
機械及び装置	建設機械	Construction Machinery			
	機械工具	Machine and Tool			
	非鉄金属製錬	Nonferrous Metals Refining	鶴岡 武	アジア物性材料㈱	代表取締役
	精密機械	Precision Machinery			
鉄及び金属	板金工作	Sheet Metal Working			
	金型製造	Molds Mfg			
自動車	自動車販売	Automobile Dealers			
	自動車整備	Automobile Repairing	小林 照二	㈱プラザーモータース	代表取締役
	カーデザイン	Car Design			
電気及び通信	電気設備	Electric Construction			
	電話事業	Telephone Service	若松 守正	NTT東日本中山支店	支店長
	情報通信	Information			
電子機器	電子試験機	Electronic Tester	河淵 雄	新電子工業㈱	代表取締役
	書籍販売	Book Distributing			
印刷及び広告	広告業	Abvertisement			
	印刷	Printing			
	新聞配付	News Paper Distributin			
	看板広告	Advertising Service			
美容及び整形	理容	Barber			
	美容院	Beauty Shop			
ホテル及び観光	ホテル	Hotel	濱田 茂	㈱パストラル	専務取締役

職 関	業 業 分			会 員 名	勤 務 先	役 職 名
	連 関	分	類			
建設業	観光及びレジャー	旅行	Tourist Agency			
		建設請負	General Contracting			
		木造建築	Architest			
		ビル建築	Building Construction			
		土木工事	Public Works			
		舗装工事	Pave Construction			
		建築リフォーム	Reform ot Building	市瀬栄一	㈱不二建	代表取締役
		電気工事	Electric Construction			
		水道工事	Waterpipe Construction			
		鉄道建設	Railroad Construction			
		設備工事	Equipment Construction	村松勇治	㈱ジェス	代表取締役
		型枠工事	Concrete Support Construction			
		塗装工事	Painting Construction			
		建築設計	Architect			
不動産	材料及び室内装飾	造園業	Landscape Service	藤田孝次	㈱三橋緑化興業	会長
		推進工事	Watersupply & Disposal Construction	長根信康	㈱ナガネ	代表取締役社長
		建築材料	Building Material			
		生コン配布	Concrete Distributing			
		家具室内装飾	Upholstering	森一誠	㈱宮地	代表取締役
		ガス・プロパン	Gas and Propan Distributing			
		不動産業	Real Estate Agency	須藤保夫	㈱須藤企画	代表取締役

シニア・アクトクラブ会員 (SENIOR ACTIVE)

元 職 業 分 類		会 員 名		勤 務	先	役 職 名
不 動 産 賃 貸	Real Estate Renting	森	善 助	モリ・ランド		代 表 者
高 等 学 校	Senior High School	鶴 川	昇	桐蔭学園		理 事 長
銃 器	Fire Arms	岡 本	健	ミロク機械㈱		代 表 取 締 役
建 設 機 械	Construction Machinery	山 下	栄 蔵	山下工業㈱		取 締 役 社 長
外 科 医	Surgeon	内 野	晃	内野医院		院 長
建 築 材 料	Building Material	代々木	和 男	㈱代々木商店		取 締 役 社 長
ビ ル 賃 貸	Building Renting	矢 島	誠 治	矢島地所㈱		代 表 取 締 役
情 報 通 信	Information	横 井	好 明	横井通信工業㈱		代 表 取 締 役
ビ ル 賃 貸	Building Renting	遠 藤	一 典	㈱藤栄		代 表 取 締 役
不 動 産 業	Real Estate Agency	土志田	猛	㈱岩本不動産商会		代 表 取 締 役
土 地 賃 貸	Proprietary Renting	齋 藤	晃	㈱八廣		代 表 取 締 役
鉄 道 建 設	Railroad Construction	森	宏	森建設㈱		代 表 取 締 役
看 板 広 告	Adverti Sting Service	高 嶋	経 保	横浜標識㈱		代 表 取 締 役
産 婦 人 科 医	Obsterician and Gynecologist	脇 田	幸 一	脇田産婦人科医院		院 長
税 理 士	Tax Service	長 沼	博	長沼税理事務所		所 長

未 充 填 77



